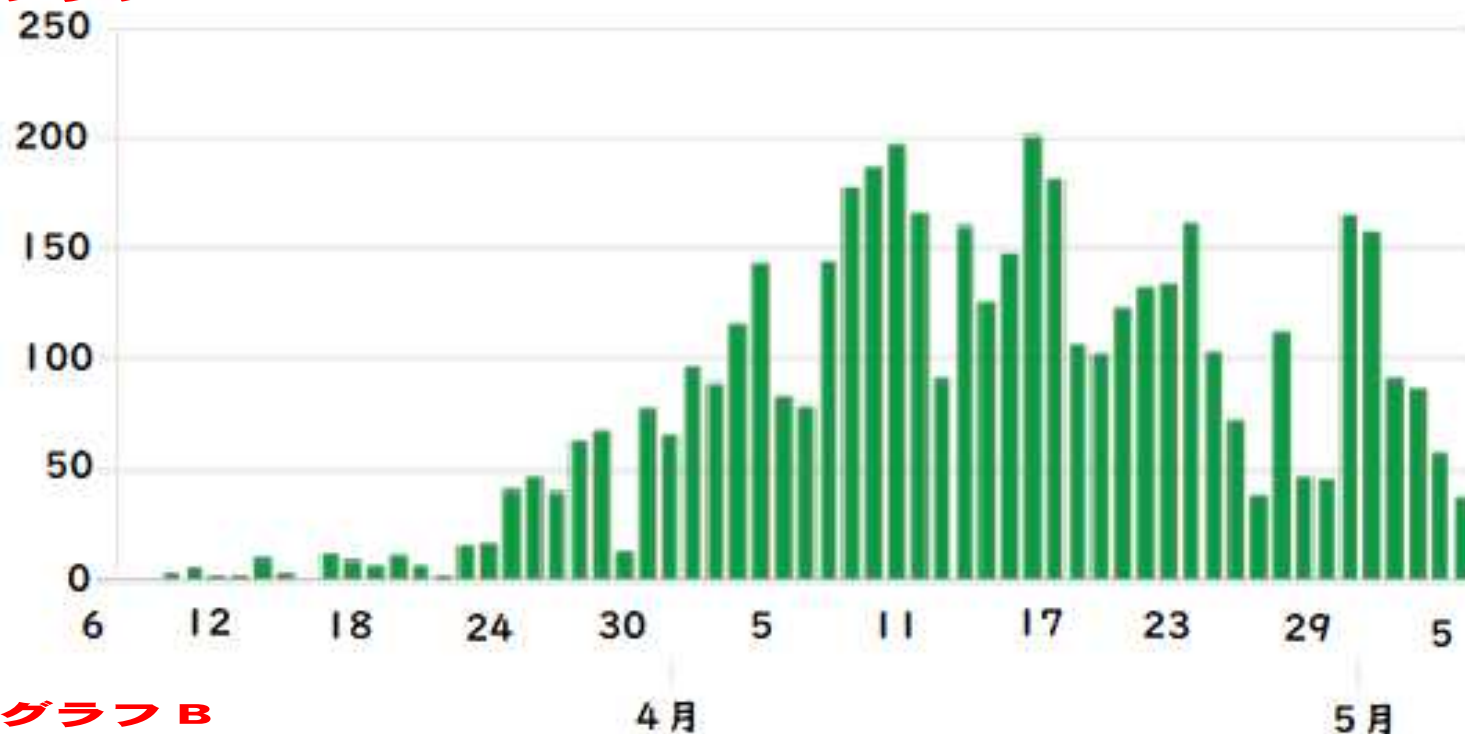
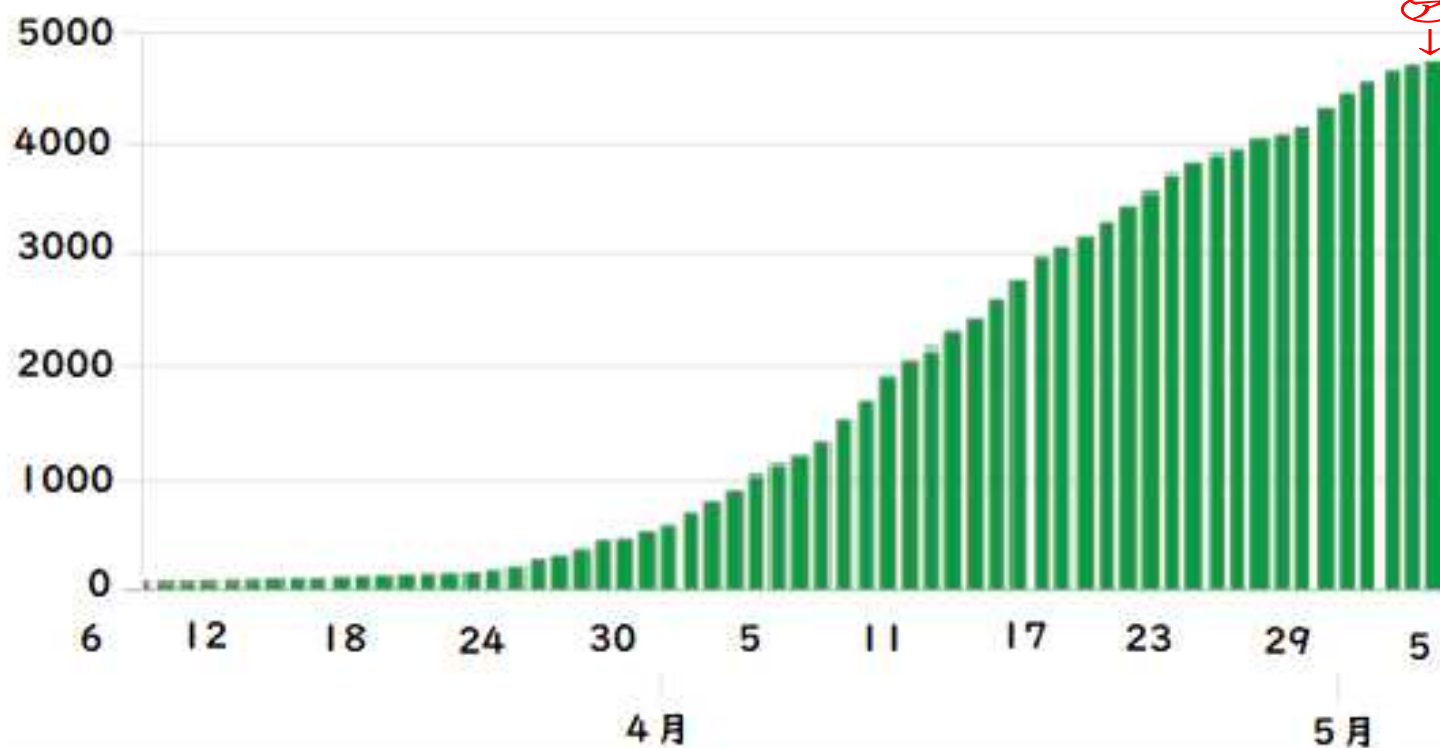


ビッグデータの分析と活用方法 (何を知り、何を伝えたいか)

グラフ A



グラフ B

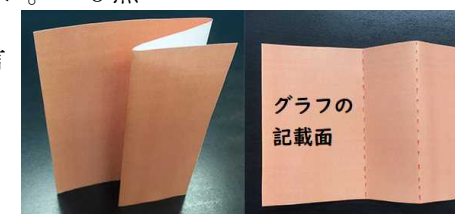


【課題の説明及び提出日】 ノートに貼って提出

次回の連絡日(1組…5月19日、2組…5月20日)

- (1) このグラフ・説明用のプリントはノートにていねいに貼ってください。
 ※プリントがていねいに貼ってある。 2点
 貼ってある。 1点
 貼っていない。 0点

※ プリントの貼り方 →
 「片袖折り(かたそでおり)」と言います。



- (2) 別紙の「B5」のレポート用紙をノートにていねいに貼り、課題を解答してください。
 プリントの貼り方は、(1)と同じように評価します。
 それに加えて、**レポート内容について20点満点**(「関心・意欲・態度」と「思考」の観点)で評価します。

- (3) 東京都のホームページ(アドレス: <https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>)を参考にしてください。

【グラフ(課題)の基本的な説明】

- (1) 左の2つのグラフは、東京都がホームページ(2020年5月6日現在)で発表している「新型コロナウイルス陽性患者(=感染者数)」について表した**柱状グラフ**=棒グラフ(中学校では**ヒストグラム**と言います)です。
 (2) 資料の総数は**4,748**名のデータ(総感染者数)をグラフにしたものです。
 (3) グラフA, グラフBともに、たて軸の単位は「人数(=感染者数)」で横軸は「日付」を表しています。

【課題1】 赤字①のグラフの人数は何人を表しているでしょうか。正確に教えてください。

【課題2】 グラフAとグラフBの違いを45文字以内で説明してください。

【課題3】 東京都は、「2種類のグラフ」を示し、都民(国民)に何を伝えたいと考えているのかを150字以上、225字以内で説明しなさい。